

ふるさと歴史散歩 68

～松前史談会レポート～

松山城の“登り石垣”と“砂土手”を訪ねる

松山城は、山上の本丸・山腹の二の丸・麓の三の丸、東と北の曲輪からなる。本丸奥に独立した本壇は、嘉明による創建当初は五層の大天守を中心とした連立式天守であった。日本三大平山城といわれる名城。大天守は、三層への改修(1639年)、落雷による焼失・復興(1854年)を経たが、放火(1933年)や太平洋戦争の戦火を生き延びた。城普請には、必ず、松前の“おたた”の活躍が語り継がれている。

石垣ウォッチングがブームである。現存する城の美しさへの感動はもちろん、古代の城・落城した城・廃された城に遺された石垣も身近にあり、盛衰・悲話を伝え、ロマンと哀惜の気持ちをかきたてる。城も城跡も欠かすことができない日本人の心の風景である。

松山城管理事務所の先田学芸員さんの案内で登る。
 ①松山城の北と南の登り石垣は、本丸と山麓の二の丸を連結し、前面の濠とでその間の区域を囲い込んでいる。黒門跡から入り、二の丸の下を回ると、南登り石垣は以前の競輪場の裏あたりから始まる。石垣に添うように登山道があるが、舗装され、工事用の車が登る道幅もあり歩きやすい。石垣もよく見えるように整備されている。天気も良く、木漏れ日が爽やかなスタートである。以下は次号。

伊予松山城縄張図



(PHP 研究所「伊予松山城」から)

1月の歴史散歩は休みます。

松前史談会(鷲野) ☎ 984-5439

Boys&Girls, Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



双子で県少年柔道錬成大会優勝

中矢 陸斗 君 中矢 遥香 ちゃん

Nakaya Rikuto Nakaya Haruka

松前小4年・北黒田

双子で柔道に励む松前小学校4年生の中矢陸斗君と遥香ちゃん。共に松前柔道会で技と心を鍛えています。5月30日に開催された愛媛県少年柔道錬成大会小学4年生の部で、二人そろって見事優勝しました。柔道をしたと言いつたのは陸斗君。テレビで柔道の試合を見たのがきっかけでした。遥香ちゃんも一緒に柔道を始め、4歳から二人で柔道を続けています。

陸斗君の持ち味は攻めの柔道。素早い身のこなしと積極的な攻撃で一本を取りに行きます。一方の遥香ちゃんは粘りの柔道が得意とします。互いの柔道について、「とにかく粘り強い。決め技を持てばもっともっと強くなる」と陸斗君。「投げる時に大きな声を出して、最後まで投げ切れているところを見習いたい」と遥香ちゃん。

互いに刺激を与えあいながら、切磋琢磨してきた二人。「5年生からは優勝したら全国大会があります。絶対全国に行きたい」と語る陸斗君。遥香ちゃんは「もっと練習して、強い相手にも通用する技を覚えたい」と意欲を見せます。



1歳です。よろしくね



いなだ たける
稲田 尊くん

筒井
平成23年1月19日生
(父)星児さん
(母)歩さん

これからもあなたの成長を楽しみにしています。



ふかの ゆめと
深野 夢翔くん

徳丸
平成22年1月23日生
(父)基嗣さん
(母)香織さん

優しく、強い人になってね!



3月に1歳になる
お子さん募集

背景が明るい横長の写真(デジタルデータも可)を持参してください。*先着6人です。

募集期間 1月4日④～1月17日④ ▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132

おうちで給食



じゃこサラダ



• 作り方 •

- 1 熱したフライパンにちりめんを入れて、から炒りし、薄口しょうゆとみりんを味付けする。
- 2 きゅうりは輪切り、小松菜は3センチの長さに切る。
- 3 小松菜はゆでて、水気を切っておく。
- 4 ボウルにきゅうりと小松菜とコーンを入れて、調味料で味付けする。
- 5 最後にから炒りしたちりめんを加えてさっと混ぜ合わせる。

• 材料 • (4人分)

ちりめん……………大さじ2
薄口しょうゆ……………小さじ1/4
みりん……………小さじ1/2
小松菜……………1把
きゅうり……………1/2本
コーン缶……………大さじ2

サラダ油……………小さじ1/2
酢……………小さじ強
薄口しょうゆ……………小さじ1/2強
レモン汁……………小さじ1/2
塩……………少々
こしょう……………少々

Point

- ちりめんは松前町の特産品です。から炒りすることで、香ばしく仕上がります。